

キックバックとリクルートの比較

24年1月篠原事務所

	キックバック事件 (2023年)	リクルート事件 (1988年)
関係者	安倍派5人衆、100人以上の安倍派議員 (×××××関係者ずっと多い)	派閥の領袖、多数
主犯	(×××政治家が自らごまかし)	江副浩正 他12人 (△政治家は受け身)
概要	派閥内で開催するパーティーに販売ノルマを 設け、ノルマ以上の販売をした各議員にキッ クバック。政治資金収支報告書には不記載 で、裏金作りの温床となった	情報サービス大手リクルートが、値上がり確 実な関連会社の未公開株を賄賂として政官財 の要人に譲渡
目的	裏金作り (ずっと悪質) パー券の裏に見返りに利益を得る狙い (×××ずっとごまかし続ける)	・自社の政界・財界での地位を高める ・民営化されたNTTの通信事業に参入した かった。通信自由化につながる利権探し
その後の 制度改正	?	94 企業からの政治家個人への献金禁止
結果	5派閥のうち3派閥(安倍派・二階派・森山派) は派閥解散するも、2派閥(麻生派・茂木派) は存続	89/4 竹下内閣退陣表明 93 政治改革推進の小沢一郎、羽田孜が離 党、「新生党」 93 自民過半数に届かず政権を失う 細川 護熙非自民政権-55年体制崩壊
内閣支持率	23/12 16% (↓5ポイント)	竹下退陣前は15%で退陣表明後は7%
検察の対応	安倍派・池田佳隆、谷川弥一、大野泰正の3 議員を逮捕、関係派閥(安倍・二階・岸田)の 7人の会計責任者を立件 他は関係議員、派閥の幹部も立件せず	江副浩正リクルート元会長ら計12人起訴 全員有罪
罪の内容	派閥内で政治関係者が自ら組織的に不正 比較にならないほど悪質性が高い	企業側からのアプローチ 乗った政治家も問題だが受け身
派閥	最近の16年間で政権に、森・小泉・福田・ 安倍の4人の首相を輩出、清話会が最大派閥 になり、キックバックで派閥を運営。	1989年政治改革大綱で派閥解消を決めるも 全く実現せず